

東北の時勢

行發日廿月十日一回三月毎
編輯部 印刷部
社報時工商北東 行發所
一廿日丁一町平縣島福
社報時工商北東 行發所
一廿日丁一町平縣島福

局支社本
福島市外八島三河尻
石城郡小名濱町
相馬郡原町
信夫郡飯坂町
東白河郡新倉町
東京市足立區本木

面目一新躍進歩調 小田炭礦株式會社 萩原 鑛業所

萩原社長の努力に依り 改善のあと著しく

石炭は鐵と共に産業の母であるといはれる位重要なもので、一國の文明の進歩産業發達は實に石炭の力に待つ處甚大である。凡ゆる事業上に於ての最大原動力となり社會に貢獻しつゝある點は決して他の追從を許さない。今や常磐地方の主力生産物である又、炭礦の盛衰が直に地方に重大なる影響を及ぼす事は今更云ふ迄もない。われ等は「小田炭礦」の業績を検討する事に依つて今後加へらるべき難局を如何に切り抜けるべきかの指針をしたいと思います。

業界の惑星、小田炭礦株式會社が破産の運命を余儀なくされて大正八年三月小田吉治氏を社長とすべく三三三萬圓の資本を以て創立經營され、本社並に工場を石城郡好間町が小田炭礦の「經濟村」大字北好間字離三十番地「パニツク」の襲來を如何とに設置し關東北に亘り炭礦も仕難く、出炭の過剩に苦界の大舞臺に一大飛躍を試し米出炭制限の如き價格のひるに至り業績隆々として人工的釣上策を行つたが自擧つたのであるが、偶々財然の大勢の前には餘りに微界不況より炭礦界の一大恐弱な力であつた。

打撃を受けわれ炭礦界の不景氣の歐州動亂直後磐城炭礦が不振は其の極に達し深刻なを経して十六割の高率配當營難に氣息灼々たる、状態も、一場の夢となり危機浮と化し、各會社枕を並べ沈の非常時に直面して赤字

に次ぐ赤字を以て社運の挽回は困難となり石を抱き竹籐に挽かるゝの思ひは遂に當時取締役であつた萩原申八氏の委任經營を乞ふまで昭四年社名も小田炭礦株式會社萩原鑛業所と改稱し面目一新して非常時に善處する更生第一歩を踏み出したが赤字の苦汁をなめねばならなかつた。併し責任を一身に擔ふた氏は爾來素心一致すれば大事必ず成るの信念を持ち、寢食を忘れて銳意努力の甲斐ありて事業不振界にありても兎も角難關を切り抜け氏に與へられた反撥力は著々とし回復の道を辿り經營の合理化工場整備に加へて、殘月の將に光を失はんとする瘦瘠骨に現はれんとしたる殆んど據理の會社をして今に至るまで克服し今期より五分の株主配當をなすまでに至せる人物を要求すると同時に政府彈劾も何處へ消え失せ於て大くも信念に於て此大業を成就すべき余りに不足掛るも可らん、國民は其時いそ岡田内閣の味方たり、又支援者なり何すれば徒に政黨者流の御機嫌のみ取らんとする近代軟骨政治家の聲に做ふの要あらんや但し吾々はフワツショ運動者なり信念の下に劃期的の政策にあらざる事は素よりなる

義に立脚した事業經營に自覺より大英斷を示しその他債權者も半額乃至三分に削減を行ひ業界の立直りと共に負債を減少し先般四月十日全債務を決済し決算は漸次監實化し、今や株主は勿論地方的に少からず影響を齎すものと待望されて居り同會社の躍進に一步乗り出してゐるから今後の小田炭礦こそ刮目して待たれる。

萩原申八氏が社長就任以來實に驚くべき發展振りを示してゐる、その業績を示せば次の如くである。

國歩艱難政治に經濟に正りとせば龍を畫かんとして蛇足に終らんとする觀あり現内閣の手腕に於て力量に於て大くも信念に於て此大業を成就すべき余りに不足掛るも可らん、國民は其時いそ岡田内閣の味方たり、又支援者なり何すれば徒に政黨者流の御機嫌のみ取らんとする近代軟骨政治家の聲に做ふの要あらんや但し吾々はフワツショ運動者なり信念の下に劃期的の政策にあらざる事は素よりなる

年産額合計四十四萬噸
従業員職員 四十名
鑛夫約九百名
社宅及鑛夫宅
社宅 二十棟
鑛夫宅 二百棟
工場敷八工場棟數二

即ち同社長は新潟縣の地に成程どうなつて居るではないこの小田炭礦の將來性あるにして獨力にて石城天地亦赤か、よく時代を觀察して時安全感にわれわれに幾多の村にて大倉炭礦を經營せん勢と共に歩いて行く處に氏教訓を與へる。取つて以てが小事に甘せざる氏は小田の偉さがある意義誠烈な紳大いに他山の石となすべき吉治氏と提携して小田炭礦士である。

販賣方面
縣内は勿論關東北及新潟方面亦健康保險組合其他佛敎演說會等があり益々新時代

平町田町
中野齒科醫院
院長 中野 惠次
電話 五〇九番

社長萩原申八氏
擱筆に望んで聊か
代の要求に應じて施設萬遺憾なきを期してゐるのである。

如期兩馬に郷し三馬に誇るの遂行を敢然邁進すべきである。然る後自力更生を國民に呼掛るも可らん、國民は其時いそ岡田内閣の味方たり、又支援者なり何すれば徒に政黨者流の御機嫌のみ取らんとする近代軟骨政治家の聲に做ふの要あらんや但し吾々はフワツショ運動者なり信念の下に劃期的の政策にあらざる事は素よりなる

非常時内閣今何處に
し或は貴院の鼻息之れ恐れ望の限りなき國民の懼敢今日より甚しきはなし強大なる

花に酔ふ平町
松ヶ岡公園は
歡樂のルツボ
美を競ふ觀櫻こそ亦一段の樂みに滿されることである亦平町按摩さんの團體觀櫻會が催され類笑ましい花見風景が描出する全く平町は花に酔ふ歡樂のルツボ殊に三日曜日である廿一日は最も盛花時であり觀客數賑離峯の如き園内寸隙を止めざる不夜の觀樂境が出現する譯である。

大和錦
五十嵐酒店
電話 五二九番

酒は……
大和錦
五十嵐酒店
電話 五二九番

和洋鐵銅
目丁五町平
店商屋釜
番九九 電話

此國家空前の難局に處し中外の政策を講まらざらん事を切に祈りて止まぬものである。(愛國者)

日本三虚空藏の

風光明美

會津柳津虚空藏尊

参拜者多く股賑を極む

柳津虚空藏尊は日本三虚空大師此の地に止まり彫刻されたのが福満虚空藏大菩薩。靈驗殊に著しく往昔より尊換へ約一時間にして着き會津柳津の東南約五町の處。その縁日は山菊光堂は臨濟宗妙心寺派行はれ寒風積雪もいとはずに屬してゐる東北屈指の巨刹である。

その東北三町に奥の院があり奥の院辨天堂は特別保護建造物となつてゐる、三間三面四注造り茅葺の小堂宇で建築の様式は全く室町時代禪宗佛殿の特色を發揮して居る。

本尊は大日如來脇立不動愛染兩明王を安置す、第五十代桓天皇の延暦二十三年弘法大師入唐して金胎兩部の秘密及び三尊と愛樹を海に投じて祈誓したるに三尊は高野山に愛樹は安房國天野浦に漂着した時は天城天皇大同元年八月である。

大師は愛樹を三つに分ち再び海に投じて有縁の靈場を求め給ふに元木は同國の清澄に得て能満虚空藏を彫み未木は越の海(日本海)より會津川(只見川)を遡つて柳の津(柳津)に止つた

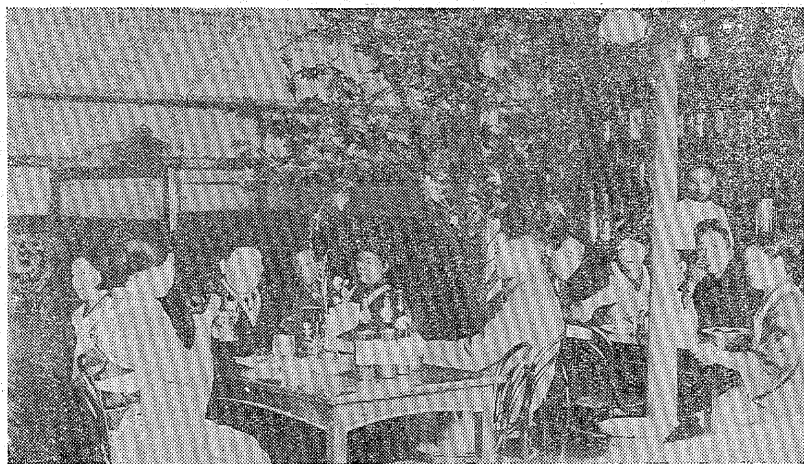
増進し災厄を免れ開運出世疑ひなしと。

◎御籠 陰曆八月晦日の夜に行はれ参詣人數方に上る附近に糸瀧あり高さ十五間幅三尺十二景の一つなり大清水中之橋東袂にあり二個の大寛なり、只見川に臨む觀月橋長さ五十餘間幅三間の吊り橋にて昭和三年工費數萬圓を投じて竣工す。

眼下幾十尺に涼々たる淵を見下し仰げば虚空藏の御堂を拜む春は櫻花夏は冷涼秋は月俗を離れた此の風味は一度は觀賞する價値が十分ある。

旅館は月本、東屋、内田屋、鈴木屋、みなと屋、小川屋等である、今回我社主催昭和活版所後援の許に櫻花の秀節を利用して柳津虚空

美人サビーソフ



西支 洋那 料理 (番七六五話電)



藏尊参拜附近名勝遊覽團体募集をしてゐる。

期日五月十一、十二日

會費一金九圓五十錢也

募集締切五月八日限り

遊覽名勝地は若松城飯盛山東山温泉(一泊)猪苗代湖附近及び高松宮御別邸翁島である。申込所は本社並びに石城郡湯本平本町大平履物店である(寫眞は虚空藏尊)

味覺、サービス百パーセント

「カフェー」ボタン

處女林の美給!!!

カフェー「ボタン」は平にふさはしい颯爽と裾をひ町郵便局裏角、開店以來サるがへしながら飛んで來て「ボタン」料理の味覺の點は「あらまアいらつしやい忘他の追従を許さざるもの」とれすにうちへ來て下すつた好評さである。

店主片寄半三郎氏の獨特の結構なウイソクを送る、經營と得意の料理はその殿ジャズのリズムは流れる、堂に行く殿方諸公のよく知諸嬢は處女林の如く歡樂境る處であり、如才無くも胡蝶の如く無ふ振り袖の朗らかなうちに客の吸収策お嬢さん、若人の心を満足に先端を行く意氣と活動家さ、サービスといへ料理である。

店舗の内部工作に至つては殿方諸公の御散策の折にお赤や青の豆電氣で、飾りた寄を待つてゐる。櫻花のシてたる櫻花のもので脂粉のーズン華かなりそこには純春たよふ「桃色の殿堂」な戀の花が咲くであらう。

大黒屋

勝次商店

本店 平町三丁目

支店 平町三丁目

(常磐銀行前)

電話一六六番

銘茶、砂糖、乾物

和洋酒、化粧品、石鹼

陶器、足袋、其他

日用品各種

丸一屋商店

小名濱町中島通り

八島屋向ひ

御料理

末廣

平町田町

電話四三番

銘酒「長生」醸造元

磐崎屋本店

小名濱町

電話七番

九品幸住職

遠藤心光

春はカフェーから

ハラダイス

平南町

石城郡豊間村

濱屋旅館

話十九番

平町七丁目

河田鐵工場

電話三九番 二九五番

吉伴製作所

平町堂前 電話二二五番

阿部材木店

平町公園下 電話四九四番

織田材木商店

平町紺屋町 電話四六〇番

大平材木店

店主 大平 電話一〇八番

高柳醫院

耳鼻科 咽喉科 醫學博士 高柳博明

織田齒科醫院

平南町 電話四一六番

會田醫院

小名濱町七横町 院長 會田亮

佐藤守節

新任 挨拶